

事業概要シート

施策： 社会保障制度の安定的運営

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 介護給付等適正化事業	現状維持	予算額	13,107 千円
			《 3,059 》
財源内訳		国庫支出金	5,026 千円
		県支出金	2,513 千円
		地方債	千円
		その他	6 千円
		一般財源	5,562 千円

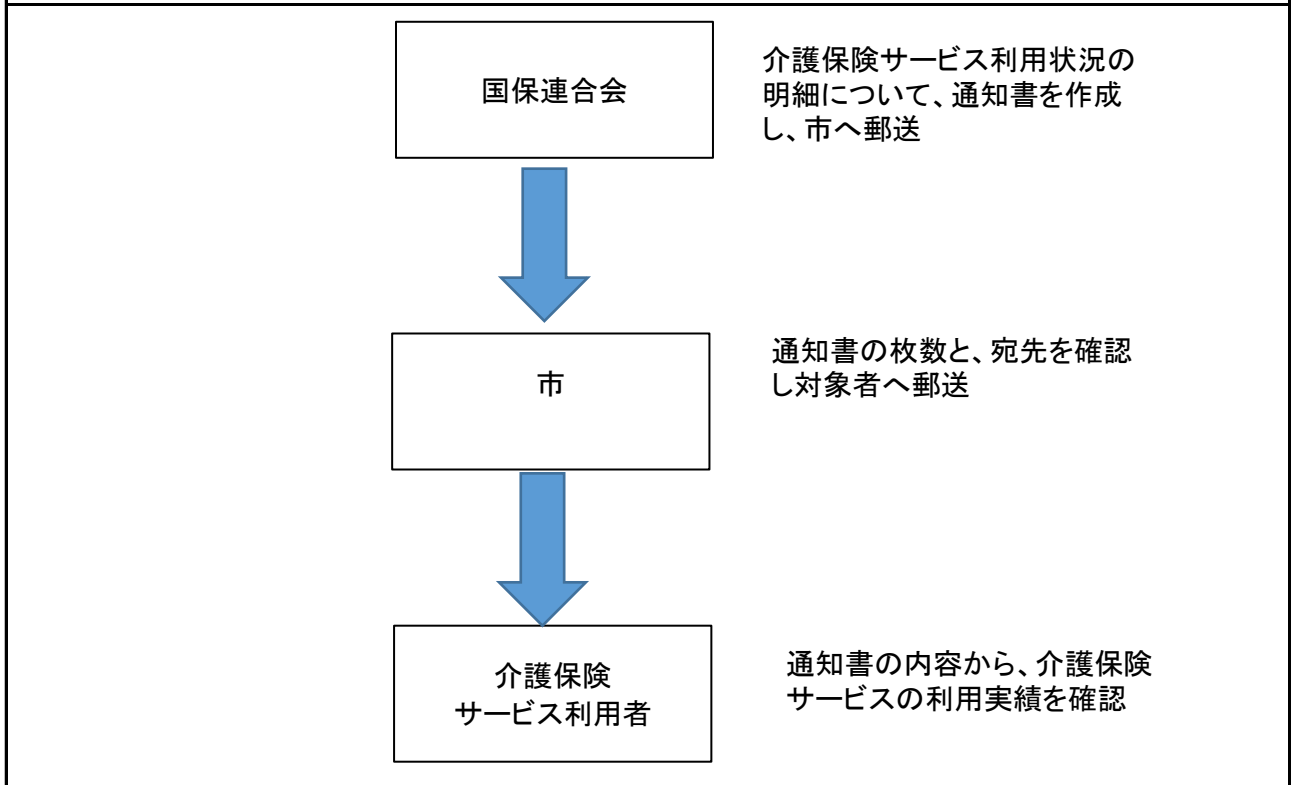
【事業の目的・概要・対象】

介護給付の適正化により、限られた資源を効率的・効果的に活用することで、介護保険サービス利用者が可能な限り、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるようにする。

(1) 事業所からの介護請求の内訳（大村市が保険者として利用している者）を基に国保連合会が作成し、4か月間の介護保険利用状況について、事業所ごとの明細を利用者へ通知する。

- ①国保連合会が集計をし、通知書を作成して市に郵送する。
- ②市は、通知書を各介護保険サービス利用者宛てに郵送する。

(2) 居宅介護支援事業所等を対象にケアプラン点検を行い、事業所の適正化につなげる。



【背景】

高齢化率の上昇に伴い、介護給付費の増加が見込まれるが、長崎県介護給付適正化計画に基づき、介護給付の適正化を図り、介護保険サービス利用者が真に必要とする過不足のないサービスを、適切に利用できるよう促すことで、費用の効率化につなげ、持続可能な介護保険制度の運営を行う。

担当課	福祉保健部長寿介護課	問合せ先	0957-20-7301
-----	------------	------	--------------

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	給付費通知の送付件数	目標値 件	8,513	8,809	8,809	8,809	8,809
②		目標値					

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	ケアプラン改善指導件数	目標値 件	20	22	32	32	32
②		目標値					

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	2,389	2,854	2,849	3,059	13,107	13,060	37,318
国庫支出金	941	1,110	1,108	1,190	5,026	5,026	14,401
県支出金	470	555	554	595	2,513	2,513	7,200
地方債							0
その他	680	834	7	8	6	6	1,541
一般財源	298	355	1,180	1,266	5,562	5,515	14,176
人件費	605	1,128	1,527	800	800	800	5,660
職員	0.08人	0.16人	0.21人	0.11人	0.11人	0.11人	0.78人
時間外勤務	0h	0h	0h	0h	0h	0h	0h
嘱託員							0.00人
フルコスト	2,994	3,982	4,376	3,859	13,907	13,860	42,978

妥当性 (市の関与)	サービス利用者等に対し、介護報酬を給付する保険者として、介護保険事業の継続・安定的な運営のために、介護給付費の適正化に主体的に取り組む必要がある。
有効性 (施策貢献度)	高齢化がますます進展する現代で、社会保障制度の安定的な運営において、介護保険事業の継続・安定的な運営をする貢献度は高い。
効率性 (コスト)	本事業、介護保険事業における地域支援事業において、実施されるものであり、負担割合は制度の中で、定められている。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり